

まちづくりへの取り組み「七尾百景プロジェクト」

市内では、市民によるいろいろな「まちづくり」が行われています。そのような中で、合併を機に写真を通じて七尾市の魅力をPRしようという活動している「七尾百景プロジェクト」を紹介します。

七尾百景

題字：瀧川千春氏
(市内山崎町)



1, 「城山秋月」
じょうやましゅうげつ



2, 「熊来晴嵐」
くまきせいらん

5月の「でか山(青柏祭)」から「新七尾八景発表展」巡回開催

七尾市には、景観や歴史、文化などが多くあります。

この、先人たちが残してくれた貴重な財産を、写真を通して見つめ直し、内外にPRしたいと市内の写真愛好家等11人が集まり、「七尾百景プロジェクト」が活動をしています。

昨年の4月から始まったこの活動は当初、古文書に載っている「七尾八景」を模して、「新七尾八景」をまとめようと計画されました。しかし、七尾市には、歴史的、文化的価値のある史跡、祭りが多いことなどから、七尾百景をプロジェクトでつくり、市内の風景・祭りを撮影しながら、「新七尾八景」を見つけて行くことになりました。

3, 「山寺晚鐘」
やまてらばんしょう



「七尾八景」の提案

百景については、市内を代表する約120の景色、祭りをとりあげて、今までに数千カットもの写真が撮影され、現在も続けられています。撮影した写真については、